羽根野台自治会第５１回通常総会概要報告

羽根野台自治会の通常総会は、４月２日（日）１０時から、利根町文化センターにおいて、９１名の参加者を得て開催しました。（書面表決提出者は９０２会員）

議長に本田眞一氏（１２班）を選出し、第１号議案から第４号議案までの議案審議を行い、いずれの議案も賛成多数で可決されました。

　令和５年度の主な事業活動計画として、①３年間にわたる夏祭り・芋煮会のイベント中止による還元策として、世帯あたり３千円を会費徴収時に還元する。②会員の高齢化に見合った自治会運営が求められる現状から、担当部の合併、自治会費の徴収方法、イベント開催等について検討を行っていく。③フラワープロジェクトについては、生活環境部を担当部とし、美化運動を継続していく。④「とねっと」を活用して自治会ＰＲと役員会概要報告を掲載し、自治会活動への関心と理解を深めていく。⑤羽根野台の会員、空き家、空き地等のデータベースを活用し、自治会・班長業務の簡素化に努めていく。等の５点をあげています。

　なお、令和５年度の執行部体制は次のとおりとなりました。

会　　長　　　中野　賢三　※

会長代行　　　籠谷　育英

副会長　　　　永田　珠希

副会長(兼区長)小池　正昭

総務部長　　　小林　隆

会計部長　　　渡部　侑　※

広報部長　　　野村　恵司　※

福祉文体部長　吉崎　幸彦　※

生活環境部長　庄司　希　※

地域安全部長　林　伸樹　※

※＝新任者



議案書に目を通す出席者



議長および執行部



挙手する出席者





会場風景

「広報はねの」（６月号）」でも総会の記事を掲載する予定です。